

山県市立富岡小学校 新型コロナウイルス感染症対応BCP（事業継続計画）

方針

BCPは緊急事態に遭遇した場合にも、事業を継続し、通常の業務を早期に復旧するために、平常から行うべき活動や緊急時における事業継続の方法、手段などを取り決めておく計画の事です。富岡小学校では、コロナ感染症による不測の事案（**フェイズ3・4**）が生じて、**子どもたちの学びの歩みを止めないため**に本計画を立案します。

体制

不測の事案の発生時においても、学校の教育活動が継続できるように、**重要業務の検討や被害状況の確認、事前対策の実施、緊急時の体制の整備**等を平常時より行うとともに、**児童と教職員の安心と安全を担保し、臨機応変な対応が可能になる勤務態勢**をめざす。

フェイズ1・2

教職員（※）・児童の心身ともに健康的な生活の維持

- 早寝、早起き、定時の食事
 - ・十分な睡眠と規則正しい食事の励行
 - ・朝食を必ずとる
 - ※教職員は定刻に家庭で食事ができる勤務態勢
- 報告・連絡・相談の遂行
 - ※検査対象者（接触者、濃厚接触者）になった場合の連絡経路
 - ※同居の家族の健康管理
- 医療機関との連携
 - ※基礎疾患がある教職員は、かかりつけ医との連携
 - ※健康に不安があるときは、かかりつけ医に相談の上、即年休
- 自己管理の徹底
 - ・感染リスクの高い行動を避ける
 - ※長時間勤務の削減 早めの帰宅で健康管理

フェイズ3

感染確認時の対応

- | | |
|--|--|
| ○ 情報収集・確認 <ul style="list-style-type: none">・発症日時の把握・学級の活動履歴の把握 | ○ 対応方法の決定 <ul style="list-style-type: none">・下校前指導・学級閉鎖、緊急引渡し下校・自宅待機時の見通し |
| ○ 関係機関への報告 <ul style="list-style-type: none">・教育委員会、保健所・学校医、学校薬剤師・げんきはうす、生涯学習課・中学校、保育園、幼稚園・PTA会長、見守り隊・市内校長会、自治連合長 | ○ 保護者通知 <ul style="list-style-type: none">・すぐる配信第1報 発生報告第2報 休校期間差別偏見の注意喚起第3報 検査等の有無第4報 検査等状況報告学校再開の見通し |
| ○ 児童への指導 <ul style="list-style-type: none">・自宅待機時の生活・差別偏見の注意喚起 | |

状況の悪化時 まん延防止重点措置・緊急事態宣言等

基本方針の強化

- 手洗い・消毒・マスク・検温の確実な実施
- 手指消毒への特化
 - ・教室の出入時出、必ず手指消毒をする。
 - ・消毒液補充点検
- 鼻口マスクの声掛け徹底
- 給食の黙食徹底
- 検温入力への徹底
 - ・すぐる、学校だよりによる啓蒙

制限・限定・休止等

- 水道の使用場所は一つおき（くまさんマーク基準）
- 感染リスクの高い学習活動の回避
 - ・調理実習、近距離合唱、器楽演奏、接触を伴う運動（バスケ、サッカー等）
- 複数年における活動の回避
 - ・クラブ活動、わくわく班活動の中止
 - ・委員会の開催形式の変更
 - ・リモートによる交流の実施
- 校内外の会議等
 - ・原則、多数の人員が集まる会議は中止又は延期
 - ・リモート会議が実施できる場合は、開催。
 - ・紙面開催・開催場所変更の検討

計画の根拠と見直しについて

本計画は、文部科学省『学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル「学校の新しい生活様式」』、岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部発出資料、岐阜県教育委員会『学校における新型コロナウイルス感染症対応＜学校再開ガイドライン＞』、『まん延防止等重点措置区域の指定を踏まえた学校運営について』、小児科医師学会・全国学校保健研究会・全国PTA連合会等専門機関発行文書に基づき作成しました。刻々と変化する状況に対し、常に情報を更新し、実態に応じて計画に反映していきます。

フェイズ4

学級閉鎖等有事対応

- 自宅待機への準備
 - ・低学年のタブレット及び充電器の持ち帰り
 - ・児童へのチームズ・ロイロノートの起動練習
 - ・ロイロ・ノート活用（取出し・提出）の練習
- オンライン授業の実施
 - ・リモート授業
 - 1日2時間から3時間の範囲で計画
 - ・朝の会
 - 顔を见ながら健康観察・一日のめあて
 - ・講義（教師の話）と作業（児童の活動）、対話（意見、質問）による展開
 - ・家庭学習が有効な実技教科の実施
- 課題・宿題の指示
 - ・学習課題の提示
 - ・家庭での学習活動の指示
 - ・宿題の指示
 - 撮影、録画、録音等を使った課題・宿題のロイロノートによる提出
 - ・紙教材のデジタル化
- 教職員の自宅待機等出勤できない場合の対応（濃厚接触者、感染疑い、健康状態の悪化等）
 - ・他教職員による代替授業
 - ・出勤ができないが、健康に問題がない場合は、自宅からのオンライン授業を実施
 - ・在校時間を短縮し、帰宅後にオンラインによる学年授業を実施
- 心のケアと教育相談
 - ・保護者との電話連絡
 - ・オンライン面談（保護者・本人）
 - ・オンライン学級懇談（保護者）

学級閉鎖中においても、次のような不安のある保護者の方は遠慮無く、学校にご連絡ください。

1. 入試等進学に関わる相談
2. 自宅での学習についての相談
3. その他お困りのことの相談